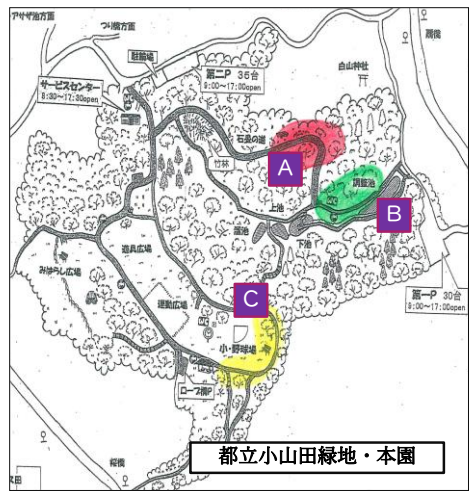


2024セミのぬけがら調査結果

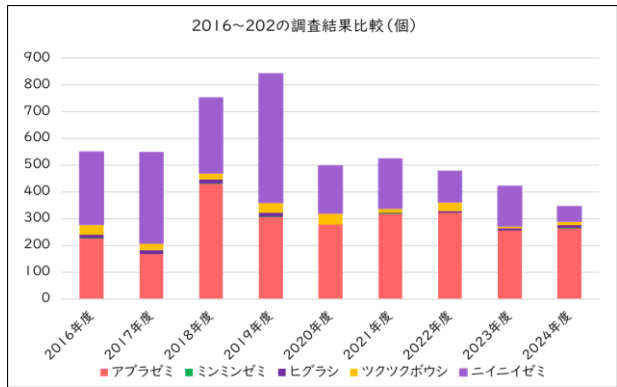
目 的	場所や時期の違いによるぬけがらの違いを調べ、生物多様性のデータ収集を実施する。
実施日	2024年 7月24日(水)、8月9日(金)、8月27日(火)
実施場所	都立小山田緑地
参加者	公社職員(3名)
実施概要	都立小山田緑地本園の調査地においてセミのぬけがらを採取し、種類と数を集計する。 また、町田市よりセミのセミナーを業務委託された際に、使用するセミのぬけがらや動画、音声教材などを収集する。 調査結果は公社ホームページで公開するとともに、セミの抜け殻調べ市民ネットへ提供する。



昔からの里山で、一部クスギなどの植栽がある。地面はほぼ一面下草に覆われているが、日当たりが良く明るい場所。

昔からの里山で、近くに池があり、全体的に湿気が多く、薄暗い。下草で覆われた部分と、地面が露出した部分がある。露出している地面は固く、コケが生えているところもある。

昔からの里山と整備された植栽が両方ある場所。ほぼ一面下草や落ち葉に覆われているが、草が短く刈られているところと、膝丈くらいになっているところがある。



(7/24) 晴れ
○A地区 鳴き声 ニイニゼミのみ ミンミンゼミ 一頭での鳴き声少しあり。
ナラ枯れのため、伐採した植栽あり。
明るい、木の周りは土がしっとりしており、地面に落ちているぬけがらが多かった。
前回の夕立にときに落ちたのかも。
○B地区 鳴き声 ニイニゼミのみ 少ない。
トイレ側の木がかなり伐採されて、明るくなり、以前は露出していた地面が下草に覆われるようになった。膝丈くらいの草についているものが多かった。ヒグラシはほとんど草についていた。
○C地区 鳴き声 ニイニゼミがほとんどで、遠くでミンミンゼミ、アブラゼミの声が少し聞こえる。アブラゼミは11時過ぎてから聞こえ始めた。
野球場の周りのロープ柵に産卵中らしきニイニゼミ2頭あり。ロープ柵周辺は草刈されているが、地面は乾き気味で、周りの植栽にもぬけがらはほとんどなし。
野球場を右手にして、反対側の林の奥は倒木のため立入禁止になり今回は調査できず。

(8/9)
○A地区 鳴き声 ニイニゼミが多く、誘い鳴きが頻繁に聞こえる。
ときどきツクツクボウシの声、遠くでミンミンゼミの声がする。10時を過ぎてアブラゼミが鳴き出す。
柿の木、朴の木の裏にアブラゼミのぬけがらが多い。
○B地区 鳴き声があまりせず静か。ニイニゼミ、ツクツクボウシ、アブラゼミを確認。
アブラゼミの鳴き声は弱々しい。ミンミンゼミの声がときどき遠くでする。
木道近くのモミジ、カツラの木の周りにぬけがらが多い。
○C地区 鳴き声はミンミンゼミ、ニイニゼミ、アブラゼミ、わずかにツクツクボウシを確認。
野球場の横のあたりからミンミンゼミの鳴き声が出て、ぬけがらも見つかった。

(8/27)
○A地区 鳴き声 ツクツクボウシの鳴き声が多い。間にミンミンゼミが聞こえるが、数は少なそう。アブラゼミもいるようだが時々しか鳴かない。

